

平成 29 年 3 月吉日

お客様各位

株式会社カネカ
カネカケンテック株式会社

建築物省エネ法における基準適合義務化への対応について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）の施行に際し、平成 29 年 4 月以降は 2,000 m²以上の非住宅建築物について、新築時等に建築物エネルギー消費性能基準（省エネ基準）への適合が義務づけられます。

これに伴いまして、施工計画書などの設計図書に明示された断熱材種類、規格等と「カネライトフォーム」の性能を証明する書類内容あるいは製品表示内容が一致していることを確認することが必要になります。

以下に設計図書の記載例及びカネライトフォーム製品表示例を例示いたします。

記

設計図書の記載例

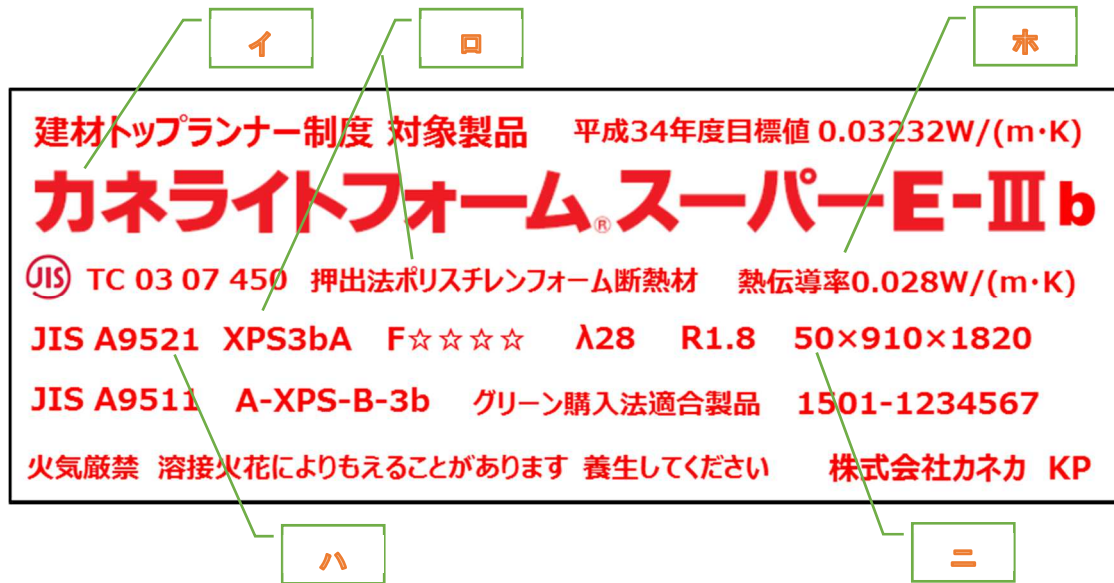
設計図書の記載内容	確認項目
熱伝導率等の熱性能が規格等で規定されている断熱材を用いた場合： ○ 断熱材種類 ○ 適合する規格 ○ 施工部位・厚さ	○ 断熱材種類 ○ 規格品である旨 ○ 施工部位・厚さ

具体的な書類例

・ 施工計画書

材料仕様
1. 押出法ポリスチレンフォーム断熱材
株式会社カネカ
イ) 商品名 カネライトフォームスーパーE-III b
ロ) 一般名称 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種 b A (XPS 3 b A)
ハ) 適用規格 J I S A 9 5 2 1 あるいは J I S A 9 5 1 1
ニ) 標準寸法 5 0 mm × 9 1 0 mm × 1 8 2 0 mm
ホ) 熱伝導率 0. 0 2 8 (W / m · K) 以下
2. 施工範囲
○ 壁

カネライトフォーム製品表示例



各種カネライトフォーム製品名とJIS種別、区分、熱伝導率（熱性能値）は下表をご参照下さい。

製品名	JIS A 9511 A種押出法ポリスチレンフォーム 保温版		JIS A 9521 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材		熱伝導率 (W/m・K)
	区分	種別	区分	種別	
カネライトフォーム スーパーE-I	A-XPS-B-1b	1種b	XPS1bC	1種bC	0.036
カネライトフォーム スーパーE-II	A-XPS-B-2b	2種b	XPS2bA	2種bA	0.034
カネライトフォーム スーパーE-IIIa	A-XPS-B-3a	3種a	XPS3aA	3種aA	0.028
カネライトフォーム スーパーE-IIIb	A-XPS-B-3b	3種b	XPS3bA	3種bA	0.028
カネライトフォーム スーパーEX	A-XPS-B-3b	3種b	XPS3bC	3種bC	0.024
カネライトフォーム スーパーE-BK	A-XPS-B-3b	3種b	XPS3bA	3種bA	0.028

- カネライトオメガは、カネライトフォームスーパーE-I、E-IIIをカットした製品です。
- ドマライトは、カネライトフォームスーパーE-I、E-II、E-IIIにポリフィルムを貼り付けた製品です。
- Kスラブは、カネライトフォームスーパーE-IIIに特殊フィルムを一体化した型枠兼用断熱材です。

◆ 標準的な工事監理の流れに沿った確認方法は、以下のマニュアルを参照ください。

「建築物エネルギー消費性能基準への適合義務建築物に係わる工事監理マニュアル」

一般社団法人 日本サステナブル協会（平成28年12月版）

以上